

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	3

はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の発令により、各事業所の従事者はじめ利用者の命を如何に守るかを基本に据えた生活環境づくりの構築を目指し、感染予防対策に有効とされる設備・備品等の具体的な案件について検討し、整え、反映させることを最優先課題として取り組んだ一年でした。

また、ここ数年来の課題でもあった利用者の高齢化と疾病に伴う緊急搬送先の確保や行政・家族等との連携に関しては、個別のケースにおいてとはいえ、一定の道筋が築けた一年でもありました。

今年度も新型コロナウイルス感染症に関しては、当面不透明な状況が続くと想定しつつも、長期的な事業運営の観点からの施策や業務改善を確実に進めていく必要があります。とりわけ、職員の育成を通じた各事業所の支援レベルの向上については、人材の確保という点からも再度基本に立ち返り、障害者総合支援法の主旨に則り、障害者支援の意義と目的を再確認するところからのスタートが求められています。

また、「障害者の重度化・高齢化を踏まえた障害者の地域移行・地域生活の支援、質の高い相談支援を提供するための報酬体系の見直し等」を主眼とした令和3年度障害福祉サービス等報酬改定については、その具体的内容を精査しつつ、法人の運営について長期的な観点での対応も検討していく必要があります。

以上の点を踏まえた今年度の法人基本目標と方策について述べます。

1 経営理念

- * 快適な環境の中でいつも明るく楽しい施設
- * 利用者の「いきる力」の育成に努める施設
- * 利用者と職員の心と心がふれあい、誠意をもって対応する施設
- * 利用者の意向を十分に尊重し、尊厳を保持する施設
- * 地域社会と積極的に交流する施設

2 経営方針

社会福祉法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）等をはじめとする関連法規を遵守します

- * 利用者の信頼とニーズに応えるとともに、自立を目指したサービスを提供します
- * 障害特性に応ずる技術・知識・コミュニケーション方法の向上に努めます
- * 地域に根差し、開放された施設運営を目指します
- * 最小の経費で最大の効果をあげる創意と工夫に努めます

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	4

3 令和3年度法人基本目標と方策

(1) 各事業所の利用者・入居者の高齢化と疾病に伴う諸課題を明確にし、それぞれの課題に対して組織的に取り組めます。(前年度から継続)

- ①利用者の健康に関して、嘱託医師の指導を仰ぐとともに、事業所内での部門・職種間の情報共有の仕組みを生かして、日々の支援連携に努めます。
- ②新型コロナウイルス感染症等、利用者の健康と疾病に伴うリスクに関して、家族や後見人等との情報共有を図るとともに、支援・対策への理解と協力を得ることに努めます。
- ③地域における緊急搬送先や医療的ケアを必要とする重度の知的障害者の終の棲家や、重度心身障害通所者の親なき後の入居先等について、行政や関係諸機関との連携を通して個別のケースに対応できるように努めます。

(2) 各事業所の利用者・入居者個々のニーズに合わせた支援と介護を継続するために、長期的な事業運営の観点からの施策や業務改善を確実に進めます。

- ①管理者による職員の指導と育成を通じた支援レベルの向上に努め、支援の意義や目的が共有できるチーム作りを行い、客観的に妥当性のある支援の構築に努めます。
- ②魅力ある職場作りを通して、人材の確保と職員の定着に繋がります。
- ③障害福祉サービス利用希望者の情報を事業所間で共有し、見学や体験利用の増加を通して、事業所の特性にそった利用者確保に努めます。
- ④事業所の運営にあたっては、管理者の指導の下で予算管理を行い、創意と工夫を通じた日々の経費の削減に努めます。

4 各事業所の支援サービスにおける基本方針

(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）に基づく「障害福祉サービス」を提供します。また、障害者等の必要性に応じて、福祉サービスが確保できるよう事業ごとにその制度、運営基準等に則って事業を展開します。

(2) 各事業所の事業計画における「年間支援計画表」の月次、四半期毎の生活目標に基づく具体的な支援テーマと行動プログラムを立案し、職員間での周知と利用者への説明を行い、年間を通じた福祉サービスの提供にあたります。

- *支援の留意 *生活全般目標 *健康・安全 *環境整備
- *行事 *その他

また、事業計画の「事業の活動」における支援・介護方針に則った日々の支援に努め、職員相互間での検証と改善を通して事業所毎の運営方針の徹底を図ります。

5 法人が運営する事業

(1) 第一種社会福祉事業

- (イ) 障害者支援施設の経営 (施設入所支援、生活介護〔昼間〕)

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	5

リベルテ

(2) 第二種社会福祉事業

(イ) 障害福祉サービスの経営

(短期入所) リベルテ ルット
(生活介護) リベルテシュマン
(生活介護) ロシナンテ
(共同生活援助) ロンド・リアン
(短期入所) ロンド・リアンⅡ
(生活介護) パンサ
(共同生活援助) エクラ
(短期入所) エクラⅡ

(ロ) 特定相談支援事業の経営

ぼらりす

(ハ) 一般相談支援事業の経営

ぼらりす

6 理事会・評議員会の開催予定

令和3年 5月29日(土)	理事会	令和2年度事業報告 令和2年度計算書類、その付属明細書 並びに財産目録承認 令和2年度監事監査報告 執行状況報告 評議員候補者(改選)の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催 役員候補者(改選)の推薦 定時評議員会招集、その他
5月29日(土)	評議員選任 ・解任委員会	評議員の選任 (任期:定時評議員会終結後より)
6月19日(土)	定時評議員会	令和2年度事業報告 令和2年度計算書類及び財産目録承認 理事・監事の選任、その他
6月19日(土)	理事会 (新役員)	理事長の選定 その他
11月20日(土)	理事会	令和3年度第一次補正予算 執行状況報告、その他
令和4年 3月19日(土)	理事会	令和3年度第二次補正予算 次年度予算、次年度事業計画 その他

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	6

7 設備・修繕等

* 以下の設備と修繕は、各事業所から求められている事柄です。緊急性のあるものを除き、予算措置次第により次年度以降の継続課題となる可能性もあります。

	事業所名	内 容	備 考
設備	ロシナンテ	① 空調機入替（3区画） ② ナースコール設備入替 ③ 高圧設備入替	環境改善の為 平成6年設置 (平成5年製 27年経過) 平成6年設置 (平成5年製 27年経過)
	リベルテ	① PAS、LBS5台、リアクトル／SC2台入替 ② 自動火災報知設備入替 (前年度継続部分) ③ 自家発電機 ④ 公用車（軽自動車モコ代替）	PASの更新推奨期間10年を超え17年使用 自動火災報知設備等の生産終了に伴う修繕部品入手困難となった為 災害時全館対応の為 平成17年から16年間使用、走行距離89,000Km (R2年1月現在)
修繕	ロシナンテ	① 建物外壁クラック等補修 ② トップライト補修 ③ 避難用スロープ塗装 ④ 物置屋根塗装（2棟）	雨水浸透による劣化の改善の為 雨漏り防止の為 雨水浸透による劣化の改善の為 雨水による腐食の拡大防止の為
	リベルテ	屋上防水工事	雨漏り防止
	パンサ	階段補修及び塗り替え工事	雨等による塗膜劣化の改善、腐食防止

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	7

8 営繕

(1) 設備機器使用期間 (一覧表とすること、事業所別の)

事業所名	機器箇所	使用範囲	使用の時期
全事業所	冷房・暖房	施設全体	冷房 6月～10月
			暖房 11月～3月

(2) 定期清掃

事業所名	実施項目	実施範囲	委託先業者
ロシナンテ	ガラス清掃 (ボランティア) 塩ビ床シート洗浄ワックス グリストラップの清掃	施設全体	(有)コビカ
リベルテ	窓ガラス清掃 網戸清掃 塩ビ床シート洗浄ワックス カーペット清掃 エアコンフィルター清掃 換気扇清掃 グリストラップの清掃 玄関タイルポーチ洗浄清掃	施設全体	

9 保守

(1) 定期点検と保守点検 (一覧表とすること、事業所別の)

事業所名	点検内容	区分	委託先業者
ロシナンテ	建物目視点検 害虫対策と駆除	点検と整備	(有)コビカ
リベルテ	建物目視点検 貯水槽点検と清掃 害虫対策と駆除		
全事業所	防災設備	法定点検	(株)カワゾエ
リベルテ	自家発電機点検	法定点検	(株)カワゾエ
ロシナンテ	変電設備点検	法定点検	日本テクノ(株)
リベルテ	非常電源設備点検		
全事業所	エレベータ点検	法定点検	日伸セフティ(株)
全事業所	オゾン発生装置点検とメンテナンス	点検と整備	(株)環境改善計画

(2) 防災訓練

* 下記の訓練計画の他、消防署より検証訓練の指導がある場合は追加の計画を設定する。

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部	発行日	令和3年4月1日
		改訂番号	19
		ページ	8

リベルテ /シュマン	ロシナン テ	ロンド・ リアン	パンサ /エクラ	内 容	時期
昼間想定	昼間想定	昼間想定	昼間想定	通報訓練、消火訓練、 避難訓練 不審者侵入対応	5月
夜間/昼間 想定(シュマン)	昼間想定	夜間想定	昼間/夜間 想定(エクラ)	通報訓練、消火訓練、 避難訓練	10月
設備機器と非常食の点検 (全利用者分+全職員分) × 3日分				防災倉庫内の品、食料の 備蓄の点検と更新(専用 の台帳を設け、在庫品、 購入品、使用品等を記録 する。)	4月
安全点検				火気、非常出口、危険 物、防災設備の点検	訓練時

10 法人内横断的委員会・会議等

委員会・会議名	開催基準	全事業所	リベルテ	ロシナンテ	パンサ/ エクラ	シュマン	ロンド・ リアン
---------	------	------	------	-------	-------------	------	-------------

社会福祉法人一乗会	事業計画 令和3年度 法人本部						発行日	令和3年4月1日
							改訂番号	19
							ページ	9

管理者会議	1回/月	第1火曜日	—	—	—	—	—
運営会議 (入退所調整会議含む)	1~2回/月	—	第2火曜日 第4火曜日	随時	随時	随時	—
朝の連絡会	毎日	—	毎日	毎日	毎日	毎日	—
職員会議	1回/月	—	第4木曜日	第4金曜日	毎月 下旬	第3水曜日	随時
フロア会議・ ケース会議	2回/月	—	第1木曜日 第3木曜日	随時	随時	随時	随時
給食委員会	1回/月	第2木曜日	—	—	—	—	—
保健委員会	隔月	—	随時	随時	随時	随時	—
虐待防止委員会	1回/月	—	第2木曜日	第3木曜日	随時	第2水曜日	—
相談クレーム調整解 決委員会	随時	—	随時	随時	随時	随時	随時
防災・防火委員会	2回/年	—	4月、9月 第3木曜日	4月、9月 第2火曜日	4月、9月 第3木曜日	4月、9月 第3木曜日	随時
広報委員会	随時	—	随時	随時	—	—	—
文書管理委員会	随時	—	随時	—	—	—	—
研修委員会	2回/年	—	随時	随時	随時	随時	—
安全衛生委員会	1回/月	第1木曜日	—	—	—	—	—
個別支援計画策定モ ニタリング会議	2回以上/ 年	—	随時	随時	随時	随時	随時
サービス提供検討委 員会	随時	—	随時	随時	随時	随時	—
家族の集い	—	—	年1回他必 要に応じ	随時	随時	随時	随時

1.1 資金計画

通常経費は、経理区分間繰入金収入、寄付金、雑収入、自己資金などで運営する。